

ISiD Business Report 2023.1.1-2023.6.30

ISiD

ごあいさつ

平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年上期の業績は、すべての事業セグメントが好調に推移したことから、売上高69,849百万円(前年同期比113.7%)、営業利益10,652百万円(同110.6%)、経常利益10,785百万円(同111.8%)、親会社株主に帰属する四半期純利益7,446百万円(同106.0%)と、上期として過去最高を更新する結果となりました。

加えて、受注残高も過去最高水準に積み上がっているため、今般、通期業績予想の上方修正および配当予想の増額修正を行いました。期末配当金の予想を前回予想比3円増の47円としたため、第2四半期末配当金と合わせた1株当たりの年間配当金は、前期比16.7%増の91円となる予定です。

中期経営計画「ISiD X(Cross) Innovation 2024」は、当上期末で折り返し地点を越えました。この1年半推進してきたさまざまな施策が実を結びつつあり、業績は収益性の向上を中心に想定を上回るペースで進捗しており、確実な手応えを感じています。この状況を踏まえ、中期経営計画についても定量目標の増額修正を行いました。

下期も引き続き、さらなる事業拡大に取り組むとともに、将来に向けた新しい基盤づくりの第一歩として、2024年1月1日付で実施する「株式会社電通総研」への商号変更と、コンサルティングを専業とする子会社2社の当社への統合、電通グループの日本事業を統括する「dentsu Japan」内のシンクタンク「電通総研」の一部機能の移管について、準備を進めます。

「株式会社電通総研」への商号変更を始めとするこの一連の施策は、長期経営ビジョン「Vision 2030」の“ありたき姿”の実現に向けたリブランディング・リポジショニングが目的です。シンクタンク、コンサルティング、ITの3つを統合して、一新するブランドのもとで、お客さまや社会に対してさらに魅力的なサービスを提供してまいります。

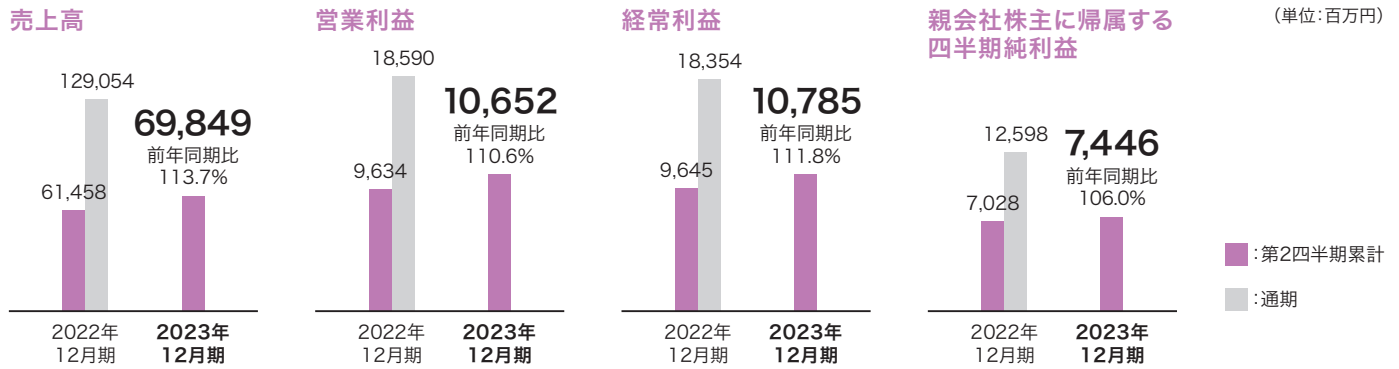
引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

代表取締役社長

名和亮一



業績ハイライト



報告セグメント別の営業概況

金融ソリューションセグメント

金融機関をはじめ企業における各種金融業務を支援するITソリューションの提供

会計および顧客接点改革領域におけるコンサルティングサービスの提供やソフトウェア商品の販売・導入が銀行業を中心に拡大したことにより、増収増益となりました。

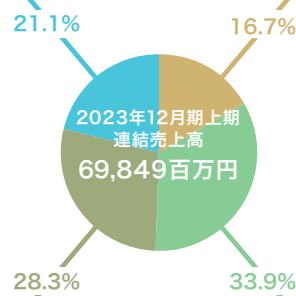
売上高	営業利益
当期 14,721百万円	当期 1,416百万円
前年同期 13,635百万円	前年同期 1,069百万円
前年同期比 108.0%	前年同期比 132.5%

ビジネスソリューションセグメント

会計・人事を中心に経営管理業務を対象とするITソリューションの提供

注力する4つのソリューション、「POSITIVE」、「STRAVIS」、「Ci*X」、「CCH Tagetik」^{※1}の販売・導入が、商社および製造業を中心に拡大したことにより、増収増益となりました。

売上高	営業利益
当期 11,653百万円	当期 3,152百万円
前年同期 8,723百万円	前年同期 2,277百万円
前年同期比 133.6%	前年同期比 138.4%



製造ソリューションセグメント

製造業の製品開発/製造/販売/保守にわたる製品ライフサイクル全般を対象とするITソリューションの提供

3次元CAD「NX」、PLM^{※2}ソリューション「Teamcenter」および構想設計ソリューション「iQUAVIS」等が輸送機器および機械業を中心に拡大したことにより、増収増益となりました。

売上高	営業利益
当期 19,795百万円	当期 2,171百万円
前年同期 17,339百万円	前年同期 2,045百万円
前年同期比 114.2%	前年同期比 106.2%

コミュニケーションITセグメント

マーケティングから基幹業務領域まで企業のバリューチェーンやビジネスプロセスの最適化を支援するITソリューションの提供

SAPソリューションの導入が製造業を中心に拡大したことにより増収となりましたが、受託システム開発およびアウトソーシング・運用保守サービスの収益性が低下したこと等により減益となりました。

売上高	営業利益
当期 23,678百万円	当期 3,910百万円
前年同期 21,759百万円	前年同期 4,242百万円
前年同期比 108.8%	前年同期比 92.2%

※1 POSITIVE: 統合人事ソリューション STRAVIS: 連結会計ソリューション Ci*X: 会計ソリューション CCH Tagetik: 経営管理ソリューション

※2 PLM: Product Lifecycle Managementの略。製品の開発・設計・製造から販売・保守に至るライフサイクル全体のプロセスを最適化すること。

2023年12月期業績予想及び配当予想の修正について(2023年7月31日発表)

(単位:百万円)

顧客の旺盛なIT投資意欲を受け、第2四半期累計期間の業績が期初予想比好調に推移したことから、通期の業績予想を修正しました。また、通期業績予想の修正に伴い、配当予想も修正しました。

原材料価格の高騰や金融引き締め等による世界的な景気後退懸念はあるものの、企業のDXへの期待は依然として強く、6月末の受注残高も高い水準にあることから、6期連続で過去最高業績の更新を目指します。

	2023年12月期 予想		
	前回予想	今回予想	差異
売上高	137,000	140,000	+3,000
営業利益	20,000	21,000	+1,000
営業利益率	14.6%	15.0%	+0.4p
経常利益	20,000	21,100	+1,100
当期純利益*	14,000	14,700	+700
1株当たり年間配当金	88円	91円	+3円

* 親会社株主に帰属する当期純利益

中期経営計画「ISID X(Cross) Innovation 2024」の見直しについて(2023年7月31日発表)

当社グループの業績は、自社開発のソフトウェア製品を主力とするビジネスソリューションセグメントの成長を中心に、収益性の向上が想定を上回って進んだことから、中期経営計画の初年度で、営業利益、営業利益率、ROEは定量目標を2年前倒しで達成しました。また、2023年12月期の業績予想においても、営業利益、営業利益率は定量目標を上回る予想としています。これらの業績動向を踏まえ、中期経営計画の定量目標を見直しました。

	2024年12月期 定量目標		
	当初計画	見直し後	CAGR*
売上高	1,500億円	1,500億円	+10.2%
営業利益	180億円	225億円	+18.0%
営業利益率	12%	15%	
ROE	15%	18%	

* CAGR:2021年-2024年の年平均成長率

社外からの評価

ESG投資のための指数「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に新規採用

2023年6月に、ロンドン証券取引所グループのFTSE Russell社が開発した指数で、ESGの観点から優れている企業を選定する「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」、米国のMSCI社が開発した指数で、性別多様性に関する開示情報の優れた企業を選定する「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に採用されました。当社グループは今後も、サステナブルな社会の実現に向け、企業と社会の課題解決に貢献するソリューションの創出や価値の提供に一層の努力を重ねてまいります。



FTSE4Good



FTSE Blossom Japan Index

2023 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数(WIN)

プロフィール

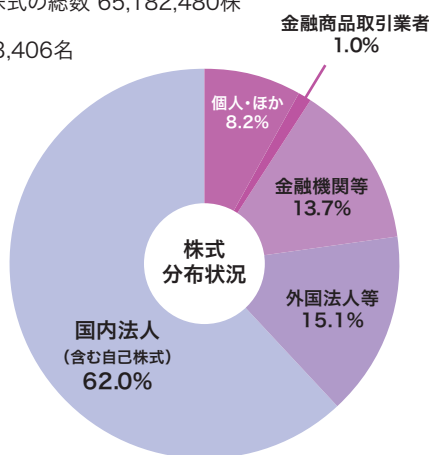
会社概要

社名	株式会社電通国際情報サービス
本社	東京都港区港南二丁目17番1号
設立	1975年12月11日
連結従業員数	3,599名(2023年6月末現在)
子会社数	16社(国内8社・海外8社)
URL	www.isid.co.jp

株式状況(2023年6月末現在)

発行済株式の総数 65,182,480株

株主数 3,406名



※ 持株比率は小数点第2位を四捨五入しております。
※ 持株比率は自己株式(18千株)を控除して計算しております。
なお、自己株式には役員報酬BIP信託が保有する当社株式は含めておりません。

IRサイト・IRメール配信のご案内

さらに詳しいIR情報は当社のWebサイトからご覧いただけます。

TOP > IR



www.isid.co.jp/ir/

登録いただいた皆様にプレスリリース、決算情報など、IRに関する新着情報をメールにてお届けしています(無料)。ご希望の方は、以下のURLもしくはQRコードよりお手続きください。

<ご登録はこちらから>

www.isid.co.jp/ir/mail.html



お問い合わせ先

株式会社 電通国際情報サービス

銘柄コード:4812 (銘柄名:ISID)

取締役

代表取締役社長	名和 亮一
取締役	大金 慎一
取締役	一條 和生(社外・独立)
取締役	高岡 美緒(社外・独立)
取締役	和田 知子(社外・独立)
取締役	佐野 傑
取締役(監査等委員)	関口 厚裕(社外)
取締役(監査等委員)	村山 由香里(社外・独立)
取締役(監査等委員)	笹村 正彦(社外・独立)

大株主:上位10名(2023年6月末現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社電通グループ	40,259	61.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,464	6.9
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,596	5.5
電通国際情報サービス持株会	1,364	2.1
GOVERNMENT OF NORWAY	1,150	1.8
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	545	0.8
MSIP CLIENT SECURITIES	509	0.8
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	435	0.7
RE FUND 107-CLIENT AC	377	0.6
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	376	0.6

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月
配当金受領株主確定日	期末配当金12月31日/中間配当金6月30日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
(同連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 Tel. 0120-232-711 (通話料無料) (平日9:00~17:00)
(同郵送先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(ご注意)	1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。 2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

〒108-0075 東京都港区港南二丁目17番1号
03-6713-6160 (IR関連) 03-6713-6055 (株式事務関連)
www.isid.co.jp (当社Webサイトからもお問い合わせいただけます)